

令和5年度 複式教育推進指定校事業

邑南町立口羽小学校 公開授業

研究概要

1 日程

13:40 13:50 13:55 14:00 14:05 14:50 15:00 16:00 16:25 16:30

受付	移動	研究概要説明	移動	公開授業	休憩	研究協議	指導助言	閉会行事
----	----	--------	----	------	----	------	------	------

2 公開授業

学年	教科等	単元名	授業者	指導助言者
5・6年	算数	5年「整数の性質を調べよう」 6年「角柱と円柱の体積の求め方を考えよう」		浜田教育事務所 指導主事兼企画幹 鶴野 公昭

I 研究概要

1 学校教育目標

すすんで学び 人とつながって のびる子どもの育成

〈めざす児童像〉

わくわく学ぶ子	自分から進んで学び，最後までやりぬく子
	自分の考えを伝え，友達と学び合う子
にこにこつながる子	自分や相手を大切にする子
	笑顔で人とつながる子
いきいき育つ子	進んで運動し，体力をつける子
	健康で安全な暮らしをつくる子
口羽が大好きな子	ふるさとのことを知る子
	ふるさとのことを伝える子

2 研究主題

読解力を高める指導の工夫

「考える力・表現する力を育てる授業づくり」 ～間接指導の場面に着目して～

3 主題設定の理由

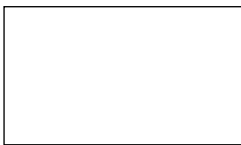
令和4年度より「読解力」を高めるための指導の工夫を探るために「国語科」を中心として研究に取り組んできた。昨年度は、「語彙力」「文を構成する要素の関係を理解する力」「指示代名詞が何を示すのかを理解する力」の3つに焦点をあて授業実践を重ねた。

その結果、「言葉」に関心をもち、自主的に国語辞典を開く児童が増え、文の中の主語・述語に着目して読みを進めたり、指示代名詞を的確に捉えたりする児童が増えた。一方で、語彙の獲得や文法事項の理解などだけで終わっていないかという課題が浮き彫りになった。児童の実態として学力的な課題があり、理解できるようにするための支援は欠かせない。しかし、分からなさの表出も含めて自ら考えて表現しようとする場の中でこそ、理解を深めながら読解力を高めていけるのではないかと考えた。知識・技能と思考・判断・表現力が一体となった学びである。

そこで、今年度は、「読解力」を高め、さらにその力を活用する場面に着目し、「算数科」の学習を中心に取り組むこととした。

【知識・技能と思考・判断・表現力が一体となった学びのイメージ例】（図形領域では）

長方形



C: ここところは同じ長さでしょ。

C: ここって、この「辺」とこの「辺」のこと？ 長さが「等しい」ね。

T: 反対側にある辺のことを表す何かいい言い方がないかな。

C: 「向かい合う辺」って教科書に書いてあるよ。

T: 「辺」「長さ」「等しい」「向かい合う」を使って、長方形の特徴をまとめてみよう。

対話の中で図形を構成する要素に着目できるように促しながら【思考・判断・表現】、長方形について知り【知識・技能】、それを再構成できる【思考・判断・表現】ような授業づくりを行う。

4 研究の構想

(1) 主題の捉え方

令和4年度は、

「読解力」とは、文章を正確に速く読むことができ、文章と図や絵・写真を結びつけて自分の考えに生かすことができる力

と考えて研究を進めた。令和5年度は、「読解力」を算数科にあてはめて、

- ・問題や課題に出会ったときに、分かることや分からないことを表現できる力
- ・学んで得た知識や用語を使って考え、表現し直すことができる力
- ・他者の考えを読み取り、続きを表現することができる力

であると捉え、研究を進める。

(2) めざす児童の姿

上記の3つの力を身につけた児童の育成を目指す。

(3) 研究の目標

複式学級における算数科の間接指導の場面に着目して、児童が主体的に話し合いながら学習を進める活動の中で読解力を高める指導の工夫を探る。また、学習意欲を育む環境づくりを進める。

(4) 研究仮説と手立て

考える力・表現する力を育てる授業づくりを行い、児童の思考の流れを予測し、学習過程毎のポイントや手立てを意識した指導の工夫を行えば、読解力の高い子が育つであろう。

学習過程	ポイントや手立て
つかむ・見通す	・分かること、分からないことなどを表現する場を設定する。 ・児童の問題意識を元に、めあてを設定する。
自分で	・既習事項や教科書を活用する姿、友だちと考える姿を大切にする。 ・教科書に記載された考えの続きを考えさせる。 ・自信を持つことができるように、よさを認める。
一緒に・まとめる	・分からなかった人や途中までの人からつないでいく。 ・図を使ったり、書き込んだりする姿を大切にする。 ・算数用語を用いてまとめる。
広げる・振り返る	・学習を活用する良さを味わわせる。 ・友だちや自身の成長を感じることができるよう促す。

(5) 仮説検証方法

- ・授業実践を通して、次のような児童の姿が表出されたか、そのために有効な支援は何であったかを検討する。

- ・問題や課題に出会ったときに、分かることや分からないことを表現できる
- ・学んで得た知識や用語を使って考え、表現し直すことができる
- ・他者の考えを読み取り、続きを表現することができる

- ・アンケート 分析

II 具体的な取組

I 学習環境の整備

★：資料番号

取組	内容	担当
ガイドの作成・改編・改廃 ★1	児童が主体的に話し合いながら学習を進め、学びを深めるための手段としてガイドを作成・改編・改廃する。（児童とともに）	各学級
「算数 学習のヒント」の作成と掲示、活用 ★2	児童が参考にすればヒントを得ることができ、動き出すことができるように学習の過程にそって「算数 学習のヒント」を作成し、教室に掲示する。また、シールを貼るなどして児童の姿を価値づける。	全職員、各学級
算数お助けグッズ整備	数え棒や位取り表などお助けグッズをひとまとめにして学級の棚に置き、子どもたちが自由に活用できるようにする。	担任集団
ぐんぐんタイム（清掃後、15分間） ★3	火、水、金：各学級で、プリントなどを活用して基礎学力の向上に取り組む。（プリントは全校分をまとめて印刷、保管し、児童が自分でプリントを取って進める。） 木：全校でランチルームに集まり、集中トレーニングなどを行う。	担任集団 研究部
詩の暗唱チャレンジ（適宜更新） ★4	昇降口に詩を掲示し、暗唱した児童に賞状を送る。	教頭
お昼のお話・クイズ（週1, 2回程度） ★5	全校でのランチ時に、語彙を増やすことや視野を広げることがを視点にして、お話やクイズを行う。	校長

※他にも各職員が「よい」と思ったことは積極的に取り組み、共有する。（毎週火曜日、担任会）

2 授業を通して

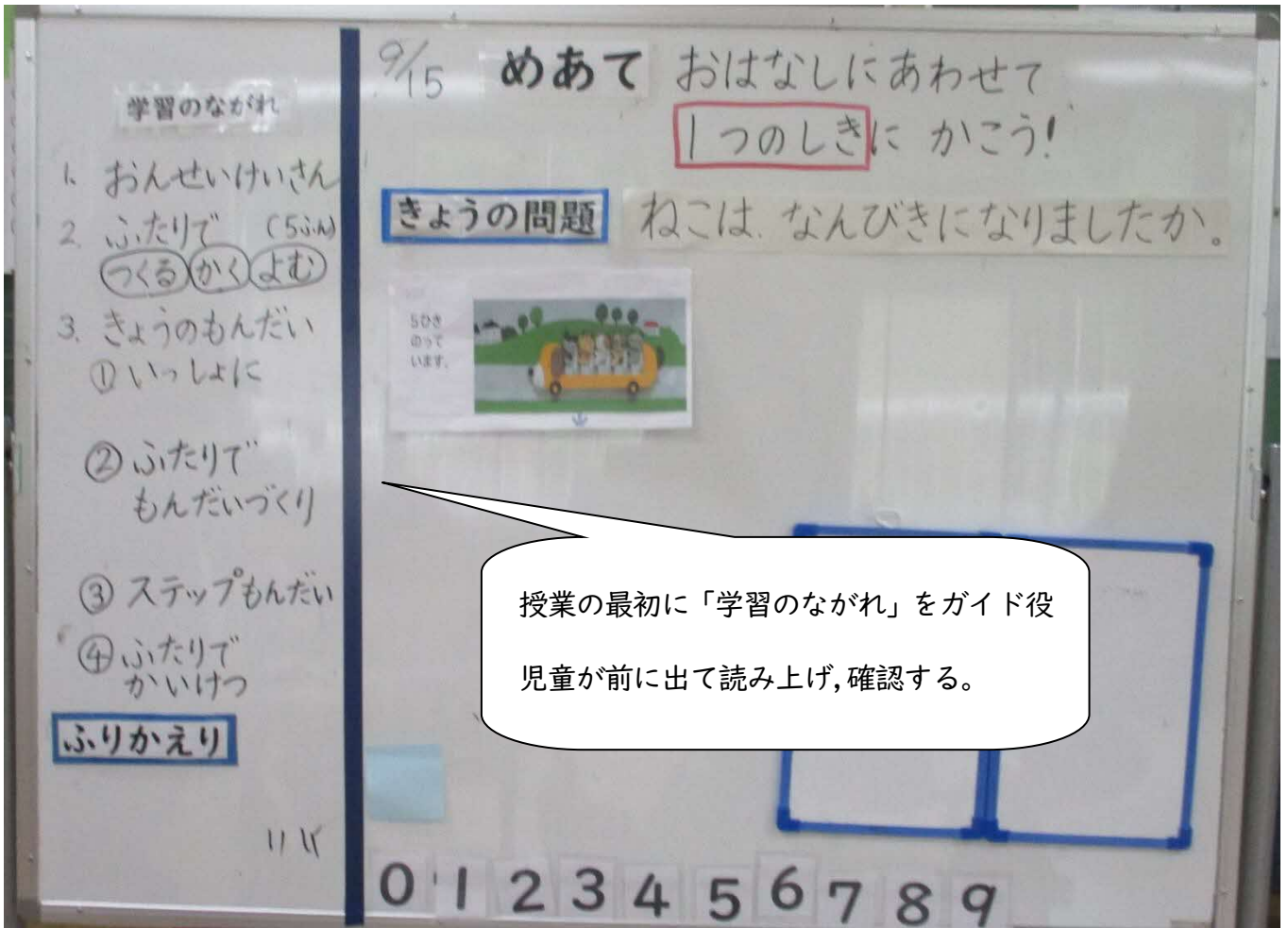
取組	内容
研究仮説の手立てを各授業で講じる	I-4-(4) 参照
児童の学びに向かう姿を価値付ける	・児童の学びに向かう姿を口頭で価値付けるだけでなく、「算数 学習のヒント」にシールを貼ったり、新たに書き加えたりする。 ・算数の授業以外でも「算数 学習のヒント」活用する。
教師がモデルとなる	・「算数 学習のヒント」にある「いっしょに考える言葉」を実際に教師が使ったり、本時の児童の思考の流れを予測し、学びを深めるための誤答を出したりする。 【例】○さんが言ったことが、途中から分からなくなっちゃった～えっ！～だと思っただけだな～とりあえず、先に進んでみよう など
担任会を活用する	・担任会を活用して各クラスの取組や授業実践の交流を行う。 ・研究授業の際には、担任による指導案作成の前に教材検討会を行う。視点は、児童の実態、教材の特徴、手立ての具体化。準備物は、教科書のコピー、担任の思い、指導要領解説。

＝ 1・2年ガイド学習のすすめかた～ガイドさん、よろしくね!(^_^)!

	ことば	かんがえること
①つかむ ・見とおす	<p>1 きょうのがくしゅうのながれです。</p> <p>2 問題(もんだい)を 読(よ)みます。(いっしょに読む) ・意味(いみ)の 分からないところは ありませんか。 ・できそうですか。</p> <p>3 きょうのめあてです。(いっしょに読む) 今日(きょう)のめあてを 書きましょう。</p> <p>4 どんな方法(ほうほう)でできるか、よそうしましょう。 絵(え)、図(ず)、数(すう)ちよく線(せん)図(ず)、 テ-フ(て-ふ)図(ず)</p>	<p>分かっていることは……。</p> <p>もどめることは……。</p> <p>きのうのがくしゅうと、どこがちがうのかな？</p> <p>きのうならったこととつながっているかな？</p> <p>まえ、ならったこととつながっているかな？</p> <p>答えは、こうないどうだな</p> <p>どのやりかたでかんがえてみようかな？</p>
②自分で	<p>5 では、まずはやってみましょう。時間は5分です。 ・わからないときは、教科書(きょうかしょ)や、きのうのノ-トをさんこうにしましょう。 ・ほかのほうほうも、かんがえましょう。 ・おわったら、「せつめいのじゅんび」をしましょう。</p>	<p>【考えるポイント】</p> <p>①自分の考えは(とちゅうまででも)</p> <p>②わかりやすく表現(ひょうげん)すると(絵、図、言葉、式 など)</p> <p>③べつのほうほうは</p> <p>④考え方(かんがえかた)をくらべてみると</p> <p>⑤よいほうほうは(かんたん、わかりやすい、など)</p>
③いっしょに・まとめる	<p>6 考え(かんがえ)を出しあって、かいつくしましよ。(わたしから..。○○さんから..。) ・しつもんしてください。 ・「つくくわえ」や「いいかえ」をしてください。 ・ほかのほうほうがありますか。 ・※「ここまでいいですか」と、かくにんしながらせつめいしよ。</p> <p>7 今日(きょう)のもんだいのこたえをかくにんしましよ。 先生、来ててください。⇒先生といっしょにたしかめる。</p>	<p>なるほど こういうことかな</p> <p>たぶん、こういうことかな</p> <p>いいかえると、こういうことかな</p> <p>もっとこうすれば</p> <p>にた考え方(かんがえかた)だな</p> <p>ちがう考え方(かんがえかた)だな</p> <p>こうもできそうだ</p>
④ひろげる・ふりかえる	<p>8 練習(れんしゅう)問題(もんだい)またはジャンプ問題(ジャンプもんだい)にとり組みましよ。(0分間)</p> <p>9 こたえあわせをしましよ。</p> <p>10 きょうの学習(がくしゅう)のポイントのまとめをしましよ。(2人で3分間でまとめる) 先生、きょうのまとめはこれです。 ⇒先生にたしかめてもらう。</p> <p>11 学習(がくしゅう)のふりかえりをしましよ。 ・ノ-トに書く ・それぞれのふりかえりを伝え合う。</p>	<p>さっきのかんがえかたがつかえそう</p> <p>こうすればいいね</p> <p>ほかのほうほうは……。</p> <p>もっとつかってみよう</p>

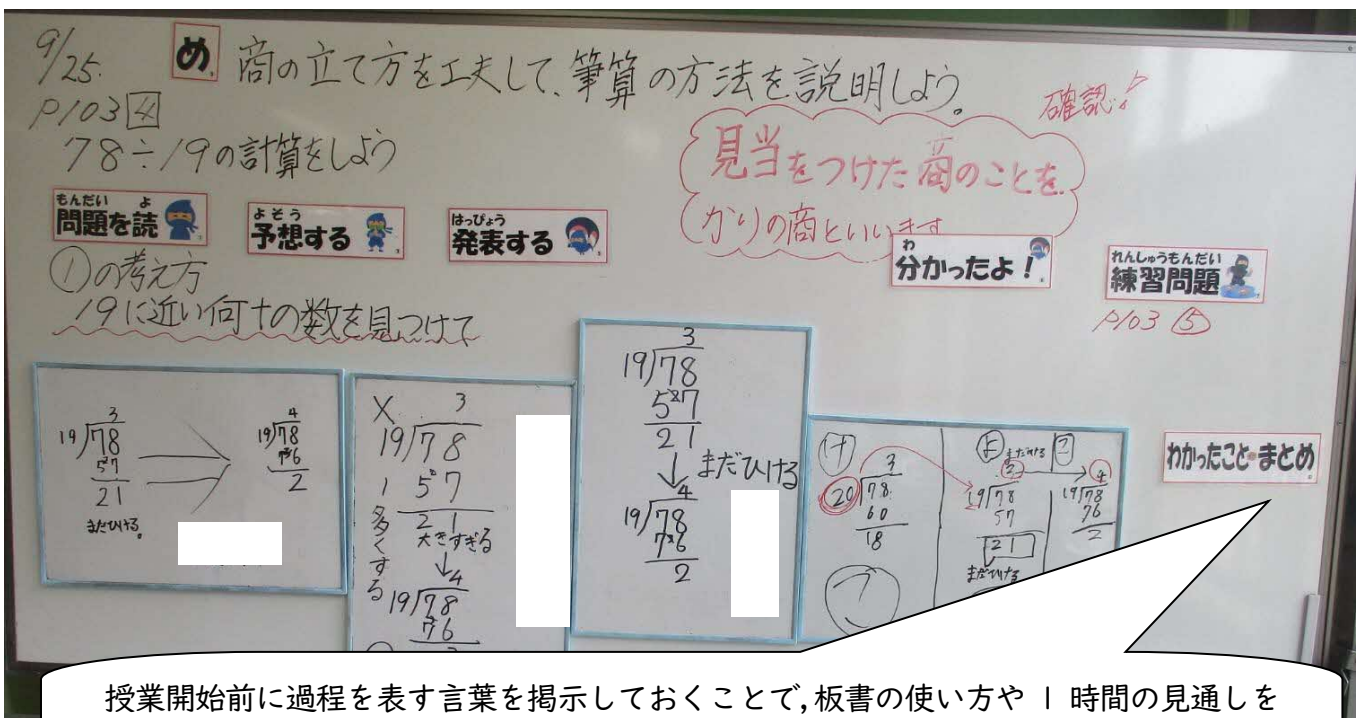
※1・2年生は黒板の端に「学習のながれ」を担当が毎時書いている。これが「ガイド」となり、ガイド役以外の児童も見通しをもって学習を進めることができるようにしている。

ある日の1・2年生教室の板書（授業開始前）



授業の最初に「学習のながれ」をガイド役児童が前に出て読み上げ、確認する。




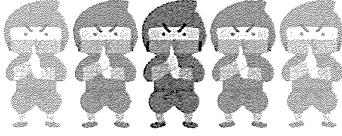



ある日の3・4年生教室の板書（授業後）



授業開始前に過程を表す言葉を掲示しておくことで、板書の使い方や1時間の見通しをもつことができるようにしておく。

算数ガイド学習のすすめ方 (3・4年)

○基本の形です。流れは、かわることがありますよ!?

流れ	ことば	ヒント
① つかむ 見とおす	1 今日(きょう)は、_____ページの _____です。 ○問題(もんだい)を読(よ)みます……。 	・わかっていることは! ・もとめることは! 
	2 今日(きょう)のめあてです。 3 どんな方法で、できるか予想(よそう)してください。 ○予想(よそう)を、発表(はっぴょう)してください。 	・問題(もんだい)の意味(いみ)が、わからないときは?
② 自分で	4 問題(もんだい)を、ときましよう。 ○時間(じかん)は、_____分です。 (5分間が基本(きほん)です) 	○考(かんが)えるポイント ・絵(え)や図(ず) ・線分図(せんぶんず) ・ことばや式(しき) ……など
③ いっしょに ・ まとめる	5 自分(じぶん)の考(かんが)えを、発表(はっぴょう)してください。 ○_____さん、発表(はっぴょう)してください 	○聞(き)くポイント ・考(かんが)えかたのよいところは ・どういふことかな?
	6 練習問題(れんしゅうもんだい)を、やりましよう。 ○_____ページの _____番(ばん)です。 ○時間(じかん)は、_____分です。 (5分間が基本(きほん)です) 	○わからないときは、だれに聞(き)く?
④ 広げる ・ まとめる	7 今日(きょう)の学習(がくしゅう)でわかったことを、まとめましよう。 	○ふりかえりのポイント ・わかったことは! ・わからなかったことは? ・友だちの「ここがいい!」 ……など
	8 先生(せんせい)のお話(はなし)です。	

※3・4年生は「いっしょに・まとめる」の課程において、説明しながら書き加えることや、友だちの考えを読み取ることを大切にしている。

ガイド学習の進め方（例）

令和5年9月 第5・6学年

流れ	言 葉	ヒント
① つかむ・見通す	1 今日、___ページをやります。 (1)問題を読みます。 (2)分かっていることは、何ですか？ (3)求めることは、何ですか？ (4)意味が分からないところは、ありませんか。	○分かっていることは！ ○求めることは！ ○何が使えるかな！
	2 どんな方法でできるか、予想してください。 (1)前の学習とのつながりがありますか。 (2)今までに習ったことが使えますか。	○答えは、こうなりそうだな？
	3 今日のみあてを確認しましょう。	○このみあてに沿って学習を進めればいいな。
② 自分で	4 問題をときましよう。 (1)時間は、〇〇までです。(5分間を基本に) (2)ノートに自分の考えを書きましょう。 (3)終わった人は、発表の準備をしてください。 EX: 黒板に書く。 ホワイトボードに書く。 ノートを見せ合おう。 タブレットを使う。等	【考えるポイント】 ①自分の考えをもつ(途中まででも) ②分かりやすく表現する(絵、図、言葉、式 など) ③別の方法はないかな ④友達と考え方を比べてみると ⑤よりよい方法は(簡単、分かりやすい、数が変わっても、ユニーク など) ⑥教科書を参考にすると など
③ 一緒に・まとめる	5 自分の考えを発表してください。 (1)〇〇さん、発表してください。(自信のない人や途中の人から) (2)質問は、ありませんか。 (3)〇〇さんの考えを説明できる人は、いますか。 (4)他の方法がありますか。	【聞くポイント】 ①考え方のよいところは ②同じ考え方だな ③ちがう考え方だな ④こんな考え方もあるな ⑤どうということかな
	6 今日の学習で分かったことをまとめましょう。 (1)ノートに、今日の学習で分かったことを書いてください。 (2)分かったことを、発表してください。	【まとめのポイント】 ①みあてとつなげて ②整理して ③算数の言葉を使って など
④ 広げる・振り返る	7 練習問題をやりましよう。 (1)時間は、〇〇までです。(5分間を基本に) (2)答え合わせをしましょう。	【ふり返いの視点】 ①分かったことは ②まだ、分からないことは ③いいと思う考えは そのわけは ④最初の考えと比べると ⑤学習したことが、これから使えそうかな など
	8 計算スキルをやりましよう。	
	9 振り返りを書きましよう。	
	10 先生のお話です。	

※5・6年生は「ガイド学習の進め方（例）」をクラスで一度確認した。各授業については、本時用に担任がメモした物をガイド役児童に手渡している。

5年


9/15⑤

ガイド学習の進め方（入力用）

令和5年9月 第5・6学年

流れ	
① つかむ・見通す	<p>「今日は117ページをします。」</p> <p>「問題を読みおきましょう。」 → 読む</p> <p>「今日やることをきのうの学習と比べてみましょう。」 → 分かったことを発表する。</p> <p>「今日のめあてを決めおきましょう。」 → めあてを決める。</p> <p>「問題とめあてをノートに書きおきましょう。」 → ノートに書く。</p> <p>「今日の学習の見通しがもてましたか。」 → 問題がとけようかどうか相談する。</p>
② 自分で	<div style="display: flex; justify-content: space-between;"> <div style="width: 45%;"> <p>「①の問題をしましょう。」</p> <p>→ 時間を決めて取り組む。</p> <p>できたら交流する。</p> </div> <div style="width: 45%;"> <p>「②の問題をしましょう。」</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>①と同じようにする。</p> </div> </div>
③ 一緒に・まとめる	<p>「どのようにしたか、交流します。」</p> <p>交流の方法</p> <p>→ ノートを見せ合う、黒板に書く</p> <p style="text-align: center;">どちらが選ぶ、</p> <p style="text-align: center;">↓</p> <p>「まとめを考えおきましょう。」</p> <p>→ 分かったことをまとめる。</p> <p>→ まとめたことを、交流する。</p>
④ 広げる・振り返る	<p>「③をやりおきましょう。」</p> <p>「スクリ⑤をやりおきましょう。」</p> <p>「振り返り」をしましょう。」</p>

★2 「算数 学習のヒント」の作成と掲示、活用

さんすう 算数 がくしゅう 学習のヒント  2023年9月 口羽小

「他にもこんなアイデアあるよ！」
という人がいれば教えてください。

つかむ・見通す

- かんたんな数に直してみると...
- 図や絵をかいてみると...
- ○○算の式になりそう...
- 答えは、だいたい○○ぐらい...
- 前回と同じ(ちがう)ところは...
- 前に勉強した○○を使えば...

【いっしょに考える言葉】

- いいなと思ったところは...
- どうして、○○ですか？
- この数は、どこから来たんですか？(図のどこですか？)
- ○○さんの言ったことは、... ということですか？
- 途中までだけど...
- 理由は...
- つけたしで...
- ちがっていて...
- だったら、これは(も)...
- もし、○○だったら...
- 例えば...
- まとめると... など

まとめる

- 考え方を比べると...
- 教科書を見てみると...

自分で

いっしょに



- 教科書を見てみると...
- 友だちに聞いてみると...
- 数え棒などを使ってみると...

広げる・ふり返る

【ふり返りの視点】

- ① 分かった(分からない)事は...
- ② いいと思う考えと、そのわけは...
- ③ 最初の考えと比べると
- ④ 使えた前の学習は
- ⑤ 学習の仕方は
- ⑥ オリジナル など

シールを貼ったり、書き加えたりして児童の姿を価値づける。

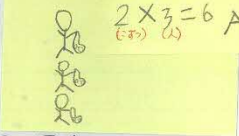
かんが 【考えるポイント】   れい 【図の例】

① 私の考えは... (途中まででも)

② 分かりやすく表現すると...

絵、図、言葉、式

なしはーと2つずつ
3人もってびえった
Q ありは9個のなしは、ぜんぶで何こ？
2×3=6 A 6こ
(5つ) (2)








③ 別の方法は...

④ 考え方を比べてみると...

⑤ よいよい方法は...

- 簡単 ○ 分かりやすい
- 数が変わってもできる
- おもしろい ○ 美しい など

しくみ	すうちよくせん 数直線	
+	テープ	
-	せんぶんず 線分図	
×	テープ	
÷	すうちよくせん 数直線 (2本)	

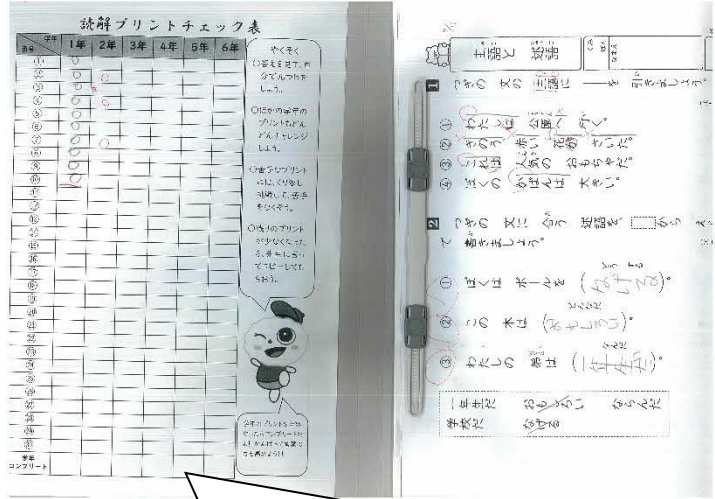
など

★3 ぐんぐんタイム

火、水、金：プリントなど



僕は次、このプリントだな。

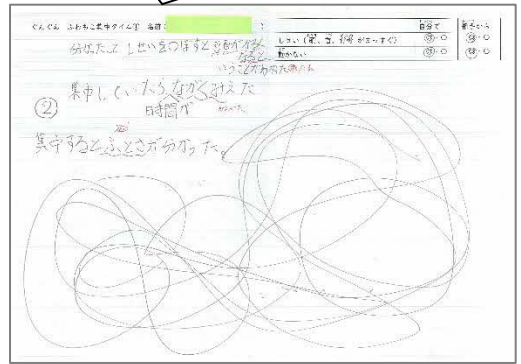


チェック表を使って、自分が取り組んだプリントを確認させることで、頑張りを見える化する。

木：全校でランチルームに集まり「ふわもこ集中タイム」

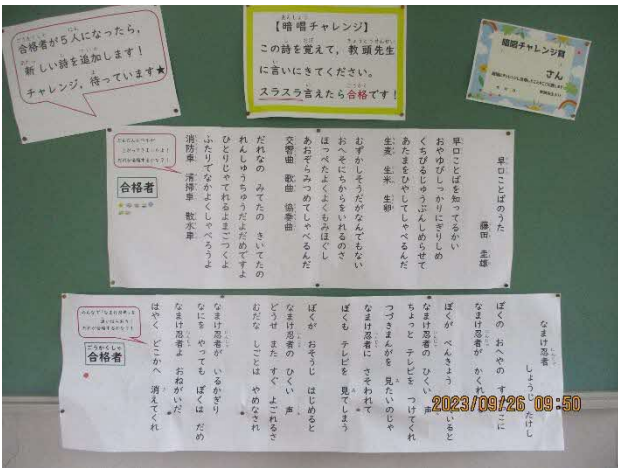


「線の落書きをします。」



参考：『1分間 集中トレーニング』2008 上嶋恵 学陽書房

★4 詩の暗唱チャレンジ



★5 お昼のお話・クイズ



今日は「いろはかるた」の「と」です。